



制作：逆襲レコード運営スタッフ

- 目次 -

以下の項目にわけてご説明いたします。

- 【1】逆襲レコードって何？
- 【2】どんなアーティストがいるの？
- 【3】リリース形態について
- 【4】著作権について
- 【5】求ム！こんな新人アーティスト！
- 【6】レーベル事件簿
- 【7】逆襲レコードの終着点
- 【8】日本音楽界にもたらした影響
- 【9】あとがき

【1】逆襲レコードって何？

逆襲レコードは、音楽を無料でダウンロードできるネットレーベル(※1)です。2007年10月、1枚のEPリリースと共に何の前ぶれもなく、突然設立されました。そもそものはじまりは、一部で人気を博したネットレーベル「鯖缶レコード(※2)」からリリースされた伝説的コンピレーション「AMEN BEST HIT'S」に参加したアーメン花子、DJソバージュの二人の音源を聴いて、何とも言えないやつつけ感ネタにドラムくっつけただけ感を大変気に入った逆襲レコードの主催者がこの二人の音源を世に出して、似たようなアーティストを発掘したい、という想いから。

しかし、プロモーションも何もせずにはじめたレーベルはインターネット上で驚くほどまったく何の反応もありませんでした。ならば、と主催者の旧友でもあるネタモノアーティスト・ディスク百合おんの音源を満を持してリリースしたが同様に何の反応もなし。その後もネタモノ・ナードコア的リリースを続けて反応を伺うが、その後もデモ音源が届く事はなかった。つまり、企画倒れだったのである。

もう閉鎖してしまおうか、と考えていた矢先に、先のコンピレーションも手伝って当時人気・知名度共に絶頂だった「鯖缶レコード」が突然の休止！このあまりにも突然すぎる訃報(※3)がきっかけで鯖缶レコードを尊敬し目標としていた逆襲レコード主催者の心に火をつけ、レーベルと心中する気持ちで運営を続けることを決心したのである。

その後、ネタモノなどにこだわらず、気に入ったアーティストにオファーをかけてはシカトされ、たまに賛同してくれる者も現れはじめ、レーベルとしても幅が広がりついにレーベルにはじめてのデモ音源メールが届く事になった！そしてあの大物アーティストのオファーにも次々と成功！そしてメジャーの世界へ！

その後の活躍(※4)は皆さんの知る所である…

※1 ネットレーベルとは、誰かが勝手にレコード会社をインターネット上で開始する極めて悪ふざけ感の漂う遊び。リリースの多くは違法性の高い物が多い。そして、どのレーベルの主催者も夜逃げの準備は万端である。

※2 鯖缶レコードとは、2002年頃から存在したぐちょん主催のネットレーベル。元々はアーティストが変名で参加し、「再生時間約1分」「フェードアウト禁止」という縛りの元に楽曲を量産するレーベルだったが、転換期に「サンプリング」をテーマにしたレーベルとなる。ここで記述されている鯖缶レコードは後者の転換後の物である。

※3 田中義剛の訃報が今一番待ち遠しい。

※4 うそつきはどろぼうのはじまりだゾ！

【2】どんなアーティストがいるの？

逆襲レコードには、実に様々なアーティストが所属しています。
男も、女も、有名アーティストも、無名アーティストも、ロスジェネも、ゆとり世代も
DTMerからバンドサウンドまで、ブレイクコアからナードコアまでジャンルレスな
魑魅魍魎共が一堂に会しています。

胡散臭いやつの駆け込み寺(※1)なんて声も聞きます。

ただ、アーティストの中には詳細不明、正体不明で一切の情報がない人物が多く
我々もよくわからない人物が数人所属している。ただ、我々運営スタッフのつかんだ
情報によるとそういった人物の大半はどうやら誰かの別名義であるらしいことが
わかってきました。

その手がかりとなるのが、逆襲レコードのリンクページである。
アーティスト紹介ページに存在するのにリンクページのアーティスト欄に含まれない
アーティストは基本的に疑ってみることをオススメいたします。
あと、アーティスト名が「あまりにも適当」「なんか悪ふざけ」「わざとダサイ」などの
アーティストも誰かの別名義である可能性が高いといえます。
もっと簡単な方法で言えば、「ググっても逆襲レコードしかひっかからない」奴は
それだけで相当怪しいです。

ただ、それを運営陣が詮索して公開するのはあまりにも無粋ではないでしょうか。
みなさんのご想像にお任せする(※2)のが、一番いいのかもしれないね。

※1 胡散臭くない人でも逆襲レコードに所属すると、途端に胡散臭くなるから
不思議ですね。

※2 夢オチの次にヒンシュクを買いやすいエンディング技

【3】リリース形態について

逆襲レコードのリリース形態は、MP3フリーダウンロードです。
設立当初は音質も一定にしようと192kbpsの音質での配布でしたが、
途中から割とどうでも良くなり今では、特にこだわっておりません。
今後は、MP3以外のファイルでの配布の予定もすではいっております。

一般的にネット上に存在するネットレーベルの多くは国内海外問わずzip形式で
まとめて配布というのが圧倒的に多いかと思います。これは、リスナーの負担を
少しでも減らそうという運営者の粋な計らいだと思います。
中には、「視聴ができて、さらにzipでもダウンロードできる(※1)」なんてレーベルも
存在しますが、逆襲レコードは1曲ずつ落とす形式になっています。

面倒だと感じる方もいるでしょうが、クソ重いzipファイルを落として聴いてみて
全部捨て曲のクソアルバムだった時の脱力感(※2)を経験済みの我々だからこそ
この形式をとらせていただいております。

逆襲レコードには項目【2】でもお話をさせていただきました通り、ジャンルレスな
アーティスト、楽曲が存在しています。そのため、普通のネットレーベルでは、
「このレーベルは今までのリリースが良かったから今後も安心」といった感覚で
信頼を持ってダウンロードしていただけるのですが、我々のレーベルでは
そういった常識が通用しない可能性が非常に高いです。
「前回のリリース激ヤバマストだけど今回はウンコだな死ねよマジで」
こんな事が起こらないようにリスナーの皆様にはお手数ですが、1曲聴いてみて
よければ全部落としてあげてください。

と、ここまで長々と事情説明させていただきましたが、視聴用とzip分けるのが
面倒くさいとか、んなもん二つも用意したらサーバの容量が足りねーよ、とかいう
事ではございませんのでご理解の程、よろしくお願いいたします。

※1 日本一のネットレーベル「maltine records」はこの形式ですよな。
主催者はホントえらい！

※2 a.k.a. ジャケ買い

【4】著作権について

逆襲レコードにあるすべての音源は著作権を一切放棄しています。リリース後は誰の管理下にもありませんので、煮るなり、焼くなり、CDRに焼くなり、自身のブログで「これ俺が作った曲だぜ☆」って書くなり、コミケで勝手に売るなり、我輩はコロ助ナリどうぞ、ご自由に取り扱っていただいて構いません。皆さんでどんどん共有しましょう。勝手に販売する時は台湾製のCDRとかじゃなく、せめて良質なCDRで焼いてネ!

といった感じの宣言をレーベルトップで最初に掲げさせていただいておりますが、これは元々参考にしていたレーベル「鯖缶レコード」を踏襲する形式です。また、そもそも著作権を無視してサンプリングした楽曲も多く存在するレーベルがここにきて著作権を主張するのはいかななものか、といった見方もありますね。

ただ、著作権フリーにこだわる理由がもう一つあります。

我々逆襲レコード運営陣が夢見ている事は、我々の知らない所で勝手にコピーされ、知らない所で影響を与え、いつのまにか次の世代に受け継がれ、誰かが中学の昼休みに放送で流し、それを聴いたクラスの根暗な奴が間違ったベクトルで音楽に目覚めPCで作曲する為にP2Pで割れたDAWを落としたけど、マニュアルが付属しておらずネット上で質問しまくり、それを見た人に「割れ厨乙」と言われ図星で顔真っ赤で悔しくて無修正エロ動画を落としに行き、その内ウツカリ.exeとか開いちゃったりしてウィルスに感染される事です。

もし、今後サーバ容量の関係上初期のリリース作品が廃盤になる可能性も十分ありますがそうなった場合、各自お持ちの方はどんどん無断配布してください。当レーベルからお咎めの声が届く事は未来永劫ありません。

【5】求ム！こんな新人アーティスト！

逆襲レコードが求めるアーティストは、前述の項目にもありました通り「著作権フリーで配布する事に抵抗のない方」が大前提です。すでに所属しているアーティストの音楽ジャンルに近い物を求めているという事は一切なく、むしろ目新しいジャンルの音楽を得意とする方は一度、ご連絡いただければと思います。

【現状募集しているジャンル】

- ・サイバードラムンベース
- ・ラガジャングル
- ・サイケトランス
- ・アシッドハウス
- ・哀愁メロコア
- ・HIP HOPっぽくないラップ
- ・モテようとして作ったおしゃれハウス
(顔面がブサイクな証明が出来る人限定)
- ・スピードメロディックレゲエ
- ・演歌コア

【今後絶対募集しないジャンル】

- ・ノイズミュージック
- ・ボーカロイド曲
- ・軍歌
- ・モールス信号

連絡先は info@amenbreak.net マデ

【6】レーベル事件簿

逆襲レコードに巻き起こった事件をいくつか紹介します。

【転送量オーバーでレーベル閉鎖事件】

2008年8月に藤子名人によるDJ MIX「DJ藤子の赤玉MIX」がリリースされた。ネット上の反応は良好でおかげさまで各地でご紹介をしていただき、一日で幾度もダウンロードが繰り返された。その際に、当時使用していたサーバの1時間の転送量上限が150MBなのに対して、数分で1GBほど転送していてすぐにサーバ管理者から連絡が入り、数日間レーベル閉鎖に追い込まれる事となる。しょぼいサーバにムカついた主催は当然すぐにサーバを乗り換えた。

【DJテクノウチ影響力ありすぎ事件】

2009年1月に逆襲レコードから「DJイヤヨイヤヨモスキノウチ」というJ-COREを皮肉するような冗談アーティストがデビューした。名前からDJテクノウチのパロディという事で、DJテクノウチ本人が自身のブログで紹介したその刹那、アクセスが集中、逆襲レコードのトップページが陥落した。そして、その影響はそれだけにとどまらず今まで相手にされていなかったのに、いくつかのブログで言及される事にはなったがそのどれもがつまらないハードコア系ブログだった。

【Peeping ghost ram全然音源を送ってこない事件】

レーベル設立初期、野武士の様に活動していたPeeping ghost ramがライブで使用したDJ MIXをリリースしてくれ、と主催者に直接メッセージがやってきた。すばらしい完成品を聴いた主催者はすぐにでもリリースしたい気持ちになったが、本人がマスタリングするので少し待ってほしいとの事。主催者自身も満足の行く物を仕上げてほしい、いいものをリリースしたいと同じ気持ちになり、期待に胸を膨らませ待つ事にした。……その後、音源が届くことはおろか、連絡が入る事はなかった。結果、逆襲レコード唯一の未リリース作品になった。

【7】逆襲レコードの終着点

逆襲レコードが目指す方向の終着点にはいくつかのエンディングを考えている。

【1】ブックオフ

誰かが勝手にレーベル内の音源をCDRに収録し、ブックオフのワゴンセールのコーナーにドロップして、それを誰かが購入しようとレジに持って行き、店員に怪しまれる。

【2】ディズニーにケンカを売る

全曲エレクトリカルパレードをサンプリングした危険度MAXのリミックスコンピをリリースして、思いきり怒られて大団円で大閉鎖をする。

【3】メジャーデビュー

所属する誰かがメジャーデビューして、当レーベルでの活動が黒歴史化される。そしてサーバ上から削除する代わりに、事務所からお金をもらう。

【4】中学生がデモを送ってくる

中学生に愛されたいを理念とする当レーベルに本物の中学生がデモを送ってくる。

【5】夜逃げ

突然、閉鎖。

【8】日本音楽界にもたらした影響

ねーよ。

【9】あとがき

~~冗談ばかり書いてきたマニュアルでしたが、最後は少し真面目なお話。~~

~~ネットレーベル運営なんて、面倒なことをやっている理由は単純に自分たちの音楽をより多くの人に見せびらかせたいだけ、その1点に尽きるかもしれません。~~

~~自分が良いと信じた音楽を集め、形にしてリリースする。~~

~~WEBの世界にはまだまだ世に出ていない良い音楽を作る人がたくさんいます。muzieなどの有名どころのインディーズ音楽配信サイトなんかですら登録せずにホームページ上で公開しているだけの人もまだまだいるでしょう。~~

~~こんなにもインターネットが当たり前のように僕らの日常のツールと化した現在、そういった人たちの音楽に出会う為には、一体どうすればいいのでしょうか。多分、天然で出会う事はほぼないでしょう。~~

~~もう、自らの意思で表舞台に出てきてもらえないんじゃないでしょうか。こちらで受け皿を用意してあげて、僕らが楽しんで面白い事をしていれば、もしかしたら会いに来てくれるかもしれません。~~

~~そのためにも、僕たちは活動を続けなければいけない。もっと面白い試みを続けて、もっと人目につく場所で動き続けなければいけない。もし、それをする元気がなくなった時、自分たちの無力さに気づき、活動をやめ、その時がレーベル閉鎖の時になるでしょう。~~

~~少しずつですが、ネットレーベルの知名度もあがり、まだ見ぬアーティストが出てくる様を見ていると、嬉しくなると共に自分もそういう人と出会いたいと思います。それでも、まだまだ今は受け皿が小さく少ない状態です。~~

~~今後、もっと日本のネットレーベルが活気づけばいいな、と祈りつつ筆を置きます。~~

うんこしたい。

2009.05.01
逆襲レコード代表

